



とねしょうかわらばんキャンドル特集

がつ かほん
3月9日版



3月6日は、待ちに待った地域イベント「キャンドルナイト」が行われました。感染拡大が続き、期日を定めるのに困難を極めました。何とか緊急事態宣言も解除され、私たち刀根山校区の願いが通じて実現しました。朝は9時から準備をはじめられ、夜8時までキャンドルを灯されました。例年よりも多くの保護者地域の方々や子どもたち、刀根山高校のみなさんが朝早くからお手伝いしてくださいました。教職員も複数名お手伝いをさせていただきました。

お天気も味方し、雨に降られることなく準備ができました。しかし、次の難関は強い風対策でした。点火器具で点火してもすぐに火が消えてしまうことから、皆さんで知恵を出し合い、余っている紙コップに切り込みを一つ一つ入れ、点火した紙コップにかぶせました。するとどうでしょう・・・下の写真のとおり、とても幻想的なキャンドルナイトが完成しました。何もかもがコロナで奪われてしまった中で、「これだけは！！」というみなさんの強い思いが、こんな素敵なキャンドルナイトを演出できたのだと思います。改めて、刀根山校区の強い絆を感じる一日でした。ありがとうございました。



キャンドルナイトに掛けた私たちの思いが天に通じ、早く新型コロナウイルスが終息してくれることを切に願っています！！

